

# 平成30年度予算見積調書

課室名：農業支援課  
 担当名：新規参入支援担当  
 内線：4052 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B47	埼玉農業フロンティア育成事業			一般会計	農林水産業費	農業費	農業経営普及費	農業後継者育成対策費	
事業期間	平成28年度～平成32年度	根拠法令				宣言項目	09 儲かる農業の推進		
						分野施策	040936 農業の担い手育成と生産基盤の強化		
1 事業の概要				5 事業説明					
競争力を強化し収益性のある埼玉農業を確立するため、農業高校生、農業大学生、就農間もない新規就農者など、それぞれの発展段階にあわせた適切な指導・支援を行い、経営感覚を身に付けた質の高い新規就農者を育成する。 さらに、儲かる農業を実現するため、農業経営塾を開講し、経営力向上と経営発展を支援する。 (1) 農業高校と農業大学校連携強化事業 960千円 (2) 農業大学校教育充実事業 4,025千円 (3) 埼玉農業経営塾運営事業 4,200千円				(1) 事業内容 ア 農業高校と農業大学校連携強化事業 960千円 農業高校と農業大学校、農林振興センター、地域指導農家等による連絡会議を設置し、地域ごとに新規就農者を確保する体制を整備するとともに、就農への動機づけを行うために農業大学校で宿泊による研修を実施する。 イ 農業大学校教育充実事業 4,025千円 キャリアコンサルタントによるキャリア教育や外部講師を活用し、専門性の高い農業教育を実施する。また、農業法人におけるインターンシップを行い、農業大学生の進路決定方針の一助とする。さらに、農業大学校内に農業塾（チャレンジファーム）を設置して、卒業後の就農までの所要期間短縮を図る。 ウ 埼玉農業経営塾運営事業 4,200千円 意欲ある若い農業者・農業法人を対象に専門講師を活用し、経営のノウハウの習得、経営者としてのスキルアップ、雇用する人材育成を学ぶ場として、農業経営塾を開講する。					
2 事業主体及び負担区分 (1) (2) (県10/10) (3) (国定額・県)				(2) 事業計画 ア 農業高校と農業大学校の連携強化 農業教育連絡会議開催（8地区）各農林、宿泊研修 40人 イ 農業大学校教育充実事業 キャリアコンサルタントによるキャリア教育、外部講師を活用した講義 農業法人におけるインターンシップ、チャレンジファームの実施 ウ 埼玉農業経営塾運営事業 農業経営、マーケティング等に関わるカリキュラムの実施 70時間程度					
3 地方財政措置の状況				(3) 事業効果 ア 農業高校生に対して進路決定に関する情報を提供するとともに、農業大学生が高度な知識、農業の実践力を身につけることが可能となる機会を創出することで、意欲的な新規就農者の確保が可能になる。 イ 儲かる農業を実現するため、意欲ある農業者等が埼玉農業経営塾を受講することにより、優れた経営感覚を備えた稼げる人材の育成が図られ、経営力向上及び経営発展につなげることができる。					
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1人=9,500千円									
予算額		財 源 内 訳							
		国庫支出金	諸収入					一般財源	前年との対比
決定額	9,185	4,000	200					4,985	△4,012
前年額	13,197	6,588	300					6,309	